

## 情報公開文書

研究の名称	当院における皮膚石灰化上皮腫の臨床病理組織学的特性の検討
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人富山大学
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学附属病院・助教・松井悠
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 2006年1月1日から2024年12月31日までの間に富山大学附属病院皮膚科を受診し、臨床、病理学的に石灰化上皮腫の診断に至った患者。</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 石灰化上皮腫は頭頸部領域に好発する良性の腫瘍です。皮膚科ではその外観から診断に至ることも多い腫瘍ですが、好発年齢や部位を外れて発生する場合や典型的な臨床像とは異なる臨床像をとることも多く、その正診率は16%と低いとも報告されています。良性の腫瘍であるために経過観察の適応となることや皮膚科を標榜する近隣の医療機関でご対応いただく場合も多いため、その正確な実態の把握をするための報告は少数に留まる現状があります。当院で過去に臨床および病理学的に石灰化上皮腫と診断された症例を色調ごとに分類し、病理学的な知見を含めて、臨床学的にどのような関連があるのか(黄白色調と青色調および紅色調と非紅色調)後方視的に検討致します。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 富山大学皮膚科において臨床、病理学的に石灰化上皮腫の診断に至った検体をその臨床上の色調で①青色調群と黄白調群、②紅色調群と非紅色調群に分け、臨床・病理学的な所見を主要評価項目として群間で比較する後ろ向き研究を行います。 また腫瘍を自覚してから手術で摘出するまでに期間と病理学的に判別できる細胞の比率の関連性を副次的評価項目として併せて渉猟致します。</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日 ～ 2028年12月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 学会発表および英文誌での論文掲載</p> <p><b>【利益相反の状況】</b> 公開する利益相反はありません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法(他機関への提供の有無)	<p>試料:本研修では試料の使用はありません。</p> <p>情報:通常疾病の診断・治療に際して必要となる所見[臨床学的因子(年齢、性別、発生部位、臨床写真上の腫瘍の色調、腫瘍覚知から初診あるいは手術加療までの期間、臨床形態(局面,皮下結節,結節,丘疹に分類)、基礎疾患(筋ジストロフィーの有無)、初診担当医の経験年数、初診時診断、正診率)および、病理学的因子(腫瘍径、Basophilic cell(毛母細胞由来)の有無、Basophilic cell / Shadow cell(毛皮質由来)比、表皮-腫瘍頂部間距離、腫瘍周辺の炎症細胞浸潤の有無、石灰沈着・化骨(ossification)の有無)]および初診以降の治療内容と経過を電子カルテや病理検査台帳を基に確認し、データ処理、統計学的処理を行います。</p> <p>他機関への提供はありません。</p>

研究に用いる試料・ 情報を利用する機関 及び施設責任者氏名	富山大学附属病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学附属病院・助教・松井悠
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7305  FAX 076-434-5028  E-mail <a href="mailto:yu4573@med.u-toyama.ac.jp">yu4573@med.u-toyama.ac.jp</a>  担当者所属・氏名 富山大学附属病院・助教・松井悠</p>